



競技注意事項(案)

競技一般について

1. 参加チームは、平成28年度関西学連京都支部所属大学登録者とし、他支部所属大学においては、平成28年11月19日(土)の**第78回関西学生対校駅伝競走大会に出場した大学のみオープン参加を認める。**
2. 本大会は学校対校とする。参加チーム数は各校とも1チームとし、オープンチームは各校1チームのみ参加を認める。
3. 各校とも、正選手6名、および補欠4名以内で1チームとする。
4. 中継にはタスキを用いる。タスキは必ず肩にかけること。タスキは必ず前走者と次走者の間で手渡さなければならない。タスキ渡しに際して、前走者がタスキを外すのは中継線手前400mから、次走者がタスキをかけるのは中継後200mまでをおおよそその目安とする。
5. 走者はいかなる場合でも道路の左側(路側帯付近)を走り、交差点ではその中心線より右側に出てはならない。また、曲がり角を右折する場合も、同様に道路の左側を通過して右折すること。
6. 走者が勝手に走路から退去すると、その後の競技は続行できない。
7. 走者はいかなる場合も、飲食物を携帯、飲食することはできない。
8. 競技中に大会・競技役員から競技中止を命じられた走者・チームは直ちに競技を中止しなければならない。
9. 一区間の途中で走者を交替させることは出来ない。
10. 走者が途中で競技を続行することができない状態になったとき、または競技中止を命じられた場合、該当チームのその区間の競技を無効とする。但し、そのチームは審判長の指示に従い、次区間走者から競技を再開できることがある。この場合はそのチーム全体の記録・成績は認められない。**但し、各区間記録は認める。**
11. 中継は、中継線から進行方向20m先の白線の間で中継しなければならない。
12. 競技中に不慮の事故が発生した場合、応急手当はするが、それ以上の責任は取らない。
13. 伴走は一切認めない。
14. スタート位置に関しては、前日の代表者会議の際の抽選で決定する。
15. 選手変更
オーダー用紙提出後に正(オープン)チーム選手変更をする場合は、そのチームの補欠選手からのみ補充を認める。変更をする場合は12月4日(日)午前7時00分までに所定の用紙に記入し、診断書を添えてスタート地点(賀茂川北大路橋東側)の大会総務まで申し出ること。但し、急病で診断書が手に入らない場合は、後日、診断書を関西学連事務所まで送付すること。



16. 繰り上げ出発

先頭通過後

4区	5分	5区	5分	6区	5分
----	----	----	----	----	----

17. 招集

第1招集、第2招集（最終招集）とも中継点にて行う。

	1区	2区	3区	4区	5区	6区
第1招集時刻	7:50	8:10	8:30	8:55	9:10	9:30
第2招集時刻	8:00	8:20	8:40	9:05	9:20	9:40
先頭通過予定時刻	8:10	8:34	8:50	9:15	9:31	9:51

車両について

1. 伴走車は一切認めない。
2. 大会車両以外の車は、競技中いかなる理由でも選手列中に立ち入ることを禁ずる
3. 監督・コーチ及び応援者といえども1、2、3を厳守すること
4. 選手の配置・回収など大会当日に生じた事故について、大会本部は一切責任を負わない

その他

1. タスキは各チームで作成し、12月3日（土）の代表者会議で認印を受けること。
繰り上げ出発の際のタスキは、大会本部で用意し、該当チームに配付する。
2. ゼッケンは各チームで白地に黒字（オープンチームは赤字）で作成し、胸・背部に外れない様に付けること。（下図参照）
3. 閉会式は競技終了後、京都産業大学構内にて行う。各大学代表者、および表彰を受ける選手は必ず出席すること。
4. 選手の持ち物には全て大学名、氏名を明瞭に記入すること。特に、貴重品の管理は各自の責任のもとで厳重に行うこと。
5. 大会当日、大会規則並びに選手注意事項に対する違反行為や、大会役員、競技役員、補助員、警察官に従わない行為等があった場合、失格とすることがある。

